

オーストラリアレポート

豪州準備銀行は政策金利を0.75%で据え置き

- RBAは政策金利を据え置き。足元の堅調な経済指標を受けて、市場でも利下げ見送り観測が優勢であった。
- 森林火災と新型コロナウイルスが一時的な景気減速要因との見方を示したものの、景気回復見通しを維持。
- 2020年のGDP*成長率は2.75%近辺、2021年は3.00%と予想。失業率は2021年に5.0%を下回ると見込む。
- RBAは追加利下げの可能性に含み。森林火災や新型コロナウイルスの豪州景気への影響が当面の焦点。

※国内総生産

堅調な経済指標を受け、RBAは利下げを見送り

豪州準備銀行（RBA）は2月4日、市場予想通り政策金利を0.75%で据え置くことを決定しました（図表1）。

豪州の2019年10-12月期の消費者物価指標や2019年12月の雇用統計が市場予想を上回る結果となったことを受けて、足元の市場コンセンサスはRBAの利下げ見送り観測が優勢となっていました。

RBAは政策金利がすでに低水準にあり、金融緩和効果の波及には時間差が伴うことから、様子見のため政策の据え置きを決めたことを示唆しています。

RBAは2021年に向けた景気回復見通しを維持

RBAの声明文では、「短期的には森林火災とコロナウイルスの感染拡大が一時的な経済成長の重石となる」との見方が示されながらも、「メインシナリオでは豪州経済は2020年に2.75%近辺、2021年に3.00%の成長が予想される」との景気回復見通しが維持されました。

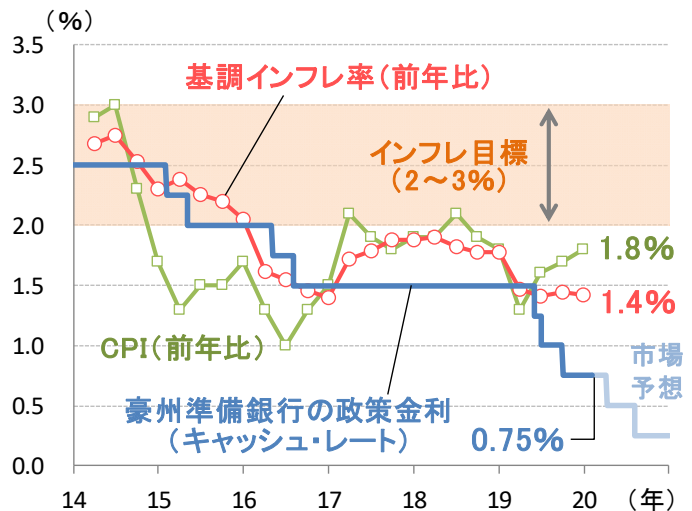
また、労働市場に関しても、2019年12月に5.1%へ低下した失業率（図表2）は、現状水準近辺で推移し、2021年には5.0%を下回る水準へ緩やかな低下が予想されるとの見通しが示されました。

市場では4月理事会での利下げの見方が大勢

RBAは先行きの金融政策に関して、労働市場を含む経済動向を慎重に監視し、「必要があれば追加緩和の用意がある」と追加利下げの可能性についても含みを残しました。

現在の市場コンセンサスでは、RBAは、次回4月7日の理事会で利下げを行うとの見方が大勢を占めています。足元で拡大する森林火災や新型コロナウイルスの悪影響が豪州景気にどの程度及ぶかが、次のRBAの金融政策決定の焦点になると見込まれます。

図表1：豪州準備銀行の政策金利と基調インフレ率



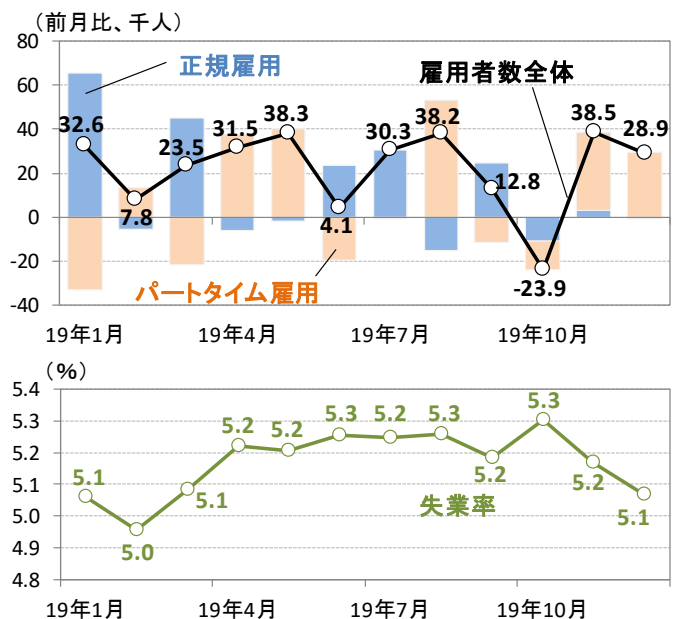
(出所) 豪州準備銀行 (RBA)、豪州政府統計局 (ABS)

(期間) CPI・基調インフレ率：2014年1Q～2019年4Q (四半期)

政策金利：2014年1月1日～2020年2月4日 (日次)

(注) 基調インフレ率は消費者物価指数 (CPI) のトリム平均値と加重中央値の平均により算出。市場予想は2月4日時点 (エコノミスト予想)。

図表2：豪州の雇用者数増減と失業率の推移



(出所) ABS

(期間) 2019年1月～12月 (月次)

【当資料に関する留意点】

- 当資料は、市場環境に関する情報の提供を目的として、レグ・メイソン・アセット・マネジメントの情報を基に、ニッセイアセットマネジメントが作成したものであり、特定の有価証券等の勧誘を目的とするものではありません。また、金融商品取引法に基づく開示資料ではありません。実際の投資等に係る最終的な決定はご自身で判断してください。
- 当資料は、信頼できると考えられる情報に基づいて作成しておりますが、情報の正確性、完全性を保証するものではありません。
- 当資料の内容は作成時点のものであり、将来予告なく変更されることがあります。
- 当資料のいかなる内容も将来の市場環境等を保証するものではありません。
- 当資料にインデックス・統計資料等が記載される場合、それらの知的所有権その他の一切の権利は、その発行者および許諾者に帰属します。
- 当資料に投資信託のグラフ・数値等が記載される場合、それらはあくまでも過去の実績またはシミュレーションであり、将来の投資収益を示唆あるいは保証するものではありません。また税金・手数料等を考慮しておりませんので、実質的な投資成果を示すものではありません。
- 投資信託は投資する有価証券の価格の変動等により損失を生じるおそれがあります。
- 投資信託の手数料や報酬等の種類ごとの金額及びその合計額については、具体的な商品を勧誘するものではないので、表示することができません。

<設定・運用>



ニッセイアセットマネジメント株式会社

商号等：ニッセイアセットマネジメント株式会社

金融商品取引業者

関東財務局長（金商）第369号

加入協会：一般社団法人投資信託協会

一般社団法人日本投資顧問業協会

ニッセイアセットマネジメント株式会社

コールセンター 0120-762-506（受付時間：営業日の午前9時～午後5時）

ホームページ <https://www.nam.co.jp/>